

乳酸菌とビフィズス菌のチカラで健康をサポート!

乳酸菌混合飼料

FINELACT®

子豚用

豚用

子豚用

乳酸菌混合飼料

FINELACT®
ファインラクト



製品特長

健康な子豚由来の高濃度ロイテリ菌が活躍します。

子豚用「ファインラクト」には、健康な子豚より選抜した独自のロイテリ菌を含む、乳酸菌とビフィズス菌が高濃度で入っています。



乳酸菌(ロイテリ菌)



ビフィズス菌

生後間もない子豚にご使用いただけます。

生まれてからなるべく早く、ご使用いただくことをお勧めいたします。

製品概要

- 飼料の種類 乳酸菌混合飼料
- 原材料名 デキストリン、乳酸菌、ビフィズス菌
- 荷姿 1袋(5g入) = 母豚1腹分
FP5S : 母豚50腹分
(5g×50袋・スタンドパウチ)

保存上の注意 使用当日まで冷凍で保存してください。

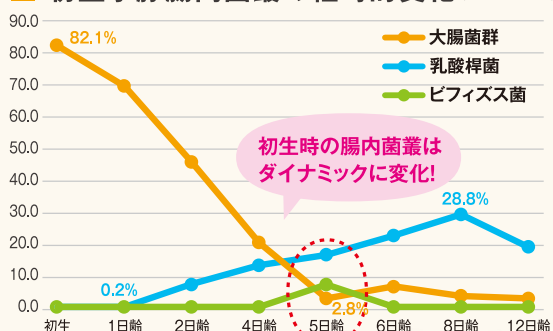
- 給与上の注意
 - 他製品との混合は避けてください。
 - 使用する水は、精製水または塩素を抜いた水を常温(10℃~25℃)で使用ください。
 - 付属ポンプを繰り返し使用する場合は、事前に十分洗浄し、残留物の影響を受けないようにしてください。
 - 「ファインラクト」の菌は空気に触れると死滅し始めますので、混合直前に開封してください。
 - 溶解後は速やか(1時間以内)に給与し、再凍結はしないでください。
 - 1袋分すべて一度で使い切ってください。

- 給与方法例
 - ① 使用する30分程度前に冷凍庫より取り出して常温に戻してください。
屋外での添加時は、直射日光を避けて作業してください。
 - ② 付属ポンプに子豚用「ファインラクト」1袋(5g)と15mlの水を入れ、よく振って溶かしてください。
 - ③ 子豚1頭に対し②を最低1ml給与してください。(付属ポンプ1押で約1mlです)

※給与推奨量以上与えても問題はありません。

なるべく早く与えることが重要

初生子豚腸内菌叢の経時的变化(占有率%)



初生時の腸内菌叢はダイナミックに変化!

早期に有用菌優勢の菌叢にし、より有用菌優位のバランスを維持!

子豚の腸管や免疫発達の重要なカギ

(当社データ)



乳酸菌混合飼料

FINELACT
ファインラクト®



製品特長

■ 健康な豚由来の 高濃度ロイテリ菌が活躍します。

豚用「ファインラクト」には、
健康な豚より選抜した独自のロイテリ菌を含む、
乳酸菌とビフィズス菌が高濃度で入っています。



乳酸菌(ロイテリ菌)



ビフィズス菌

■ 餌付～肥育期の肉豚や種豚まで 幅広いステージでご使用いただけます。

豚舎移動、離乳時、エサの切り替えなどの時期に!

製品概要

- | | | | |
|----------|--|-------|---|
| ■ 飼料の種類 | 乳酸菌混合飼料 | ■ 荷 姿 | 20g×10袋・スタンドパウチ
※1袋(20g) = 肉豚(餌付～肥育)50頭分、
種豚8頭分 |
| ■ 原材料名 | デキストリン、乳酸菌、ビフィズス菌 | | |
| ■ 保存上の注意 | 使用当日まで冷凍で保存してください。 | | |
| ■ 給与上の注意 | <ul style="list-style-type: none">● 他製品との混合は避けてください。● 使用する水は、常温水(10℃～25℃)で水道水レベルの塩素濃度(2ppm程度)であれば問題ありません。● 混合する容器は、事前に十分洗浄し、残留物の影響を受けないようにしてください。● 「ファインラクト」の菌は空気に触れると死滅し始めますので、混合直前に開封してください。● 水と混合する際は、泡立て器等を用いて十分に攪拌しながら豚用「ファインラクト」をさらさらと少量ずつ加えてください。● 溶解後は速やかに給与し、再凍結はしないでください。● 1袋分すべて一度で使い切ってください。 | | |
| ■ 給与方法例 | <ol style="list-style-type: none">① 使用する30分程度前に冷凍庫より取り出して常温に戻してください。
屋外での添加時は、直射日光を避けて作業してください。② 流量比例式混入器で飲水給与する場合
＜飲水量＞
1頭あたりの飲水量を算定し、混入器で2～3時間以内に飲みきる量をセットしてください。
※日齢・給水器の種類によって異なりますので事前にご確認ください。
＜離乳直後の子豚100頭に2～3時間以内で給与する場合の給与例＞<ul style="list-style-type: none">● 流量比例式混入器を2%添加に設定● 全体の飲水量……………100頭×50ml(仮)=5.0ℓ● 溶解液量……………5.0ℓ×0.02(2%)=100ml● 豚用「ファインラクト」量……2袋/100頭5.0ℓの水量に対し、100mlの水に豚用「ファインラクト」を2袋(40g)添加して混入器にセットしてください。③ 経口給与する場合
50mlの水に豚用「ファインラクト」1袋(20g)を溶解し、肉豚1頭あたり1ml給与してください。④ 種豚にトッピングで給与する場合
給餌するタイミングで1頭あたり2～3gを餌の上にのせて給与してください。
※給与推奨量以上与えても問題はありません。 | | |

アサヒバイオサイクル株式会社

アニマルニュートリション事業部

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 2-4-1

☎03-6412-3310 ☎03-5721-4005

メールアドレス info@asahibiocycle.co.jp

ホームページ <https://www.asahibiocycle.com>

お取扱店